

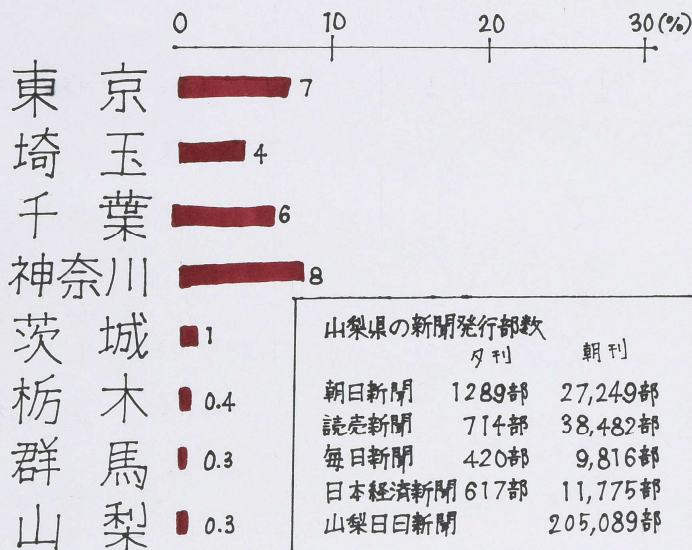
Evening

Newspaper

夕刊はなぜ消えたのか

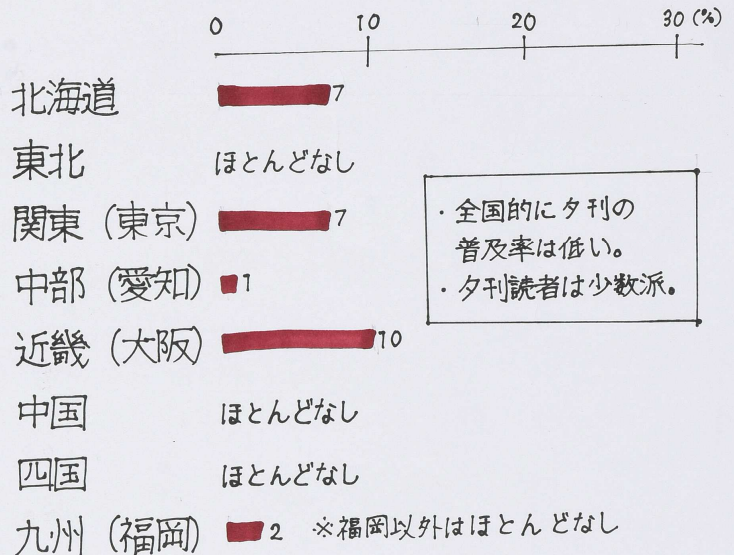
山梨県で発行されていた『朝日新聞』の夕刊が2016年3月31日付で終了した。

首都圏の夕刊普及率(朝日新聞)



山梨県の新聞発行部数	
夕刊	朝刊
朝日新聞	1289部 27,249部
読売新聞	714部 38,482部
毎日新聞	420部 9,816部
日本経済新聞	617部 11,775部
山梨日日新聞	205,089部

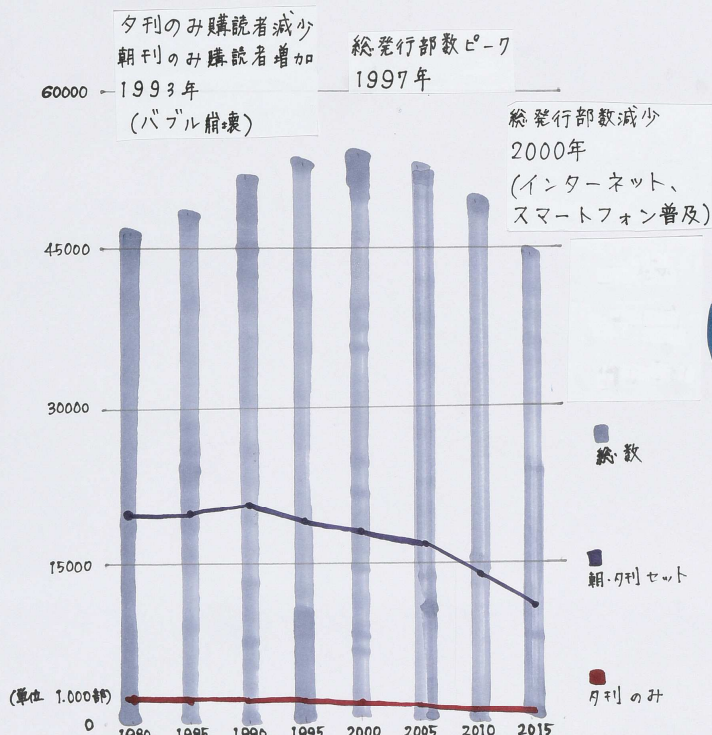
各地域の夕刊普及率(朝日新聞)



・全国的に夕刊の普及率は低い。
・夕刊読者は少数派。

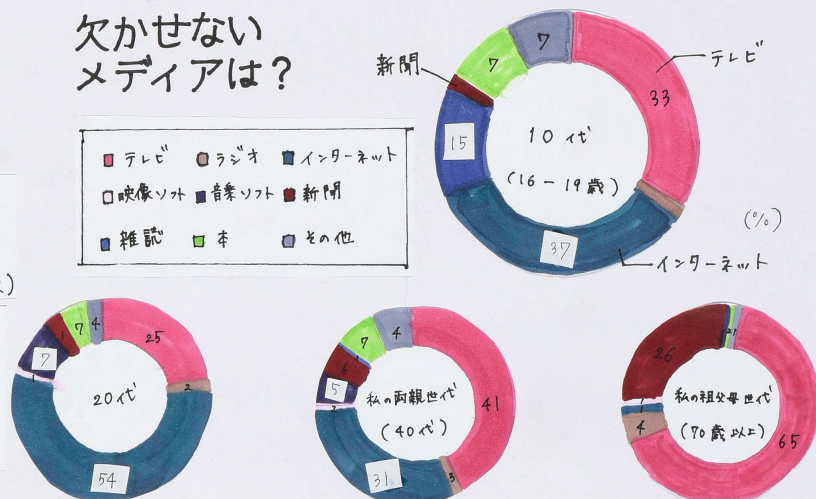
『2016 読売新聞媒体資料』

新聞発行部数の推移 (全国紙) <1980年~2015年>



総務省統計局「日本の長期統計系列『新聞発行部数』」
日本新聞協会「新聞の発行部数と世帯数の推移」

欠かせないメディアは?



NHK放送文化研究所・世論調査部「日本人とテレビ2015」

夕刊とわたし

夜、夕刊を広げながら家族と話をするのが、私の楽しみだった。その日のニュースを知ったり、文化面の特集を読んだり、くつろぎたいときにぴったりだったからだ。紙の新聞の販売減少の背景には、インターネットの普及と生活スタイルの変化がある。

しかし、テレビのニュースを見るタイミングが合わず、スマートフォンを持たず、インターネットを自由に見ることのできない中学生の私にとって、夕刊は貴重な情報源だった。新聞はデジタル化の方向にあるが、紙の新聞を継続するならば、むしろ当日のニュースを知るための夕刊の方が必要だと感じる。